



# 特集 4〜7面

施設、料理、サービスは旅館・ホテルを構成する三大要素だが、日本の宿の魅力は何といっても「温泉」「浴場」だ。ここでは湯と設備の魅力で集客に実績をあげている「風呂じまんの宿」28軒を紹介する。(この特集は、本社ウェブサイト「観光経済ドットコム」、SNS「観光経済新聞フェイスブック公式ページ」、「観光経済新聞ツイッター公式アカウント」との連動企画です。ウェブサイト、SNS上では1日1宿ずつ紹介していきます)

この特集は「観光経済ドットコム」でもご覧いただけます

全国の「風呂じまんの宿」28軒を紹介

# お湯の魅力でお客様さま満足度アップ



## 結びの宿 愛隣館

### 岩手県・新鉛温泉

**露付き客室が12月オープン**  
岩手県新鉛温泉の「結」だ。「山の湯」「森の湯」の宿「愛隣館」(清水)「川の湯」の三つの大浴場、深さ90cmの腰掛湯な降太郎社長は、花巻温泉場の合計17の湯船があり、今年12月には「花かん泉郷」の最も奥に位置する「森の湯」の交換により、「結」に温泉露天風呂付自然に抱かれた温泉宿「一晚の滞在で全てを体験」客室がリニューアルできるのが「結」だ。景色の良い部屋に、温泉露天風呂、今までの以上にいい温泉の時間をゆっくり楽しめる。2019年7月にリニューアル。3密になりやすい大浴場、内湯に履き、スマートフォンの混雑状況やパワダークを監視できるほか、浴コートを増やして更衣場の備品を定期敷した。森の湯に消毒してあり、安心湯は内湯、シとして風呂を楽しめる。ルカバス、岩手県花巻市鉛字西源泉1000番地。☎0198-251-2619。https://www.ainnan.com/



12月オープンの露天風呂付客室

## 由良温泉 八乙女

### 山形県・由良温泉

**2種の源泉 豊富な湯量**  
東北の江戸島とも「香頭源泉」と独自に掘られる景勝地、由良海削した「八乙女源泉」で、岸に佇む由良温泉八乙女 泉質の違う湯を浴場と「石川博一社長」。温泉に引き分けられている。昔からこの地に湧く。出羽三山の開祖、蟬子選にも選ばれた日本海に沈む美しい夕日に眺められる。客室数は90室。全客室に、皇太子から日本海を眺望できる。露天風呂付客室もあつた露天風呂や、料理は近くの由良漁大浴場が、港に水揚げされた新鮮な魚介などに腕をふる。和風、洋風の露天風呂は、認証制度の認定を受ける。西館上にあるなど万全を期している。り、男女入れ。▽山形県鶴岡市由良3-16-31。☎0235-733-8811。http://www.yotomein.net/



日本海を望む西館の大浴場

## 南三陸ホテル観洋

### 宮城県・南三陸温泉

**海を一望、絶景露天風呂**  
宮城県内では珍しい太平洋沿岸に湧き出る南三陸温泉は、「地下2千メートルの熱水」から湧き出る深層天然温泉。絶好のロケーション。東の「磯の湯」、女で、穏やかな湯の「浜の湯」は東館2海は宿泊客の階にあり、露天風呂は心癒やす。ちろん内湯やサウナから水平線を見える。南館・東望できる大浴場、館それぞれに男女別の大湯と露天風呂、浴場があり、充実した設備が自慢、特備を誇る。に朝の湯浴み、温泉に入った後は「南をしながら望む三陸キラキラ」など自む目の出は格別の海の幸を堪能、言う別。早起きすることなし! だけの価値。▽宮城県本吉郡南三陸町黒崎99-17。☎022-6446-2442。https://www.mitsunoya.jp/



まるで海に浮かぶような絶景露天風呂

## たちばなや

### 山形県・あつみ温泉

**創業30年、歴史ある温泉宿**  
山形県あつみ温泉の「受け継ぎ、地域の温泉文化を守り続けてきた」。ちばなや(佐藤佐次右衛門)化を守り続けてきた。門社長は創業370年。館内には大浴場、露天の歴史ある温泉宿。代々風呂、貸し切り温泉露天風呂「佐次右衛門」の名跡を風呂がそれぞれ二つずつ。東館1階の露天風呂は、満天の夜空を眺めながら大浴場「湯のフライベイト」な時間をゆっくり味わいたい。里は男性用。コロナ対策にも気を配る。女性用も。天井が高く、大浴場については開放的な造り、ウナを休ませ、密になり。浴槽には、新しい入浴剤を入し、絶えず新鮮な。従業員には、風呂湯が注がれ、への移動制限も徹底湯あみを楽しみ。▽山形県鶴岡市湯温泉。☎0235-733-8811。http://www.tachibana.jp/



開放感あふれる男性大浴場